

令和3年第4回教育委員会会議（定例会）録

1 日時

令和3年2月22日（月）10時00分

2 場所

教育委員会会議室

3 出席者

教育長：星子明夫

委員：町孝、原志津子、武部愛子、西村早苗、徳成晃隆

事務局：小野田教育次長、深堀理事

竹中教育支援部長

吉谷総務課長、中西健康教育課長、金子経済観光文化局美術館運営部事業管理課長

4 会議事項

(1) 付議事項

付議案第8号 独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金の徴収に関する規則の一部を改正する規則案

付議案第9号 附属機関委員の人事について

〔福岡市美術館協議会委員の委嘱〕

(2) 協議・報告事項

なし

5 開会

教育長開会を宣告 10時00分

付議案第9号は人事に関する案件のため、議決により非公開とされた。

6 付議事項

▼付議案第8号 独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金の徴収に関する規則の一部を改正する規則案

中西課長より説明

《原案どおり可決》

〔質疑等〕

（町委員）

○ 保護者負担額が920円とあるが、これが年間の額になるのか。

(中西課長)

○ 全体の共済掛金が920円で、市と保護者で460円ずつ負担するものである。要保護児童については40円となっている。

(町委員)

○ 要保護児童の割合はどのくらいか。

(中西課長)

○ 令和2年度でいうと、要保護児童は12万人中2,300人ほど、就学援助等を受けている児童は1万9千人ほどである。

(町委員)

○ 実際の医療費はどのくらいかかるのか。

(中西課長)

○ 医療費としての給付状況を申し上げますと、令和元年度は、発生件数が1万218件、給付額が9571万4千円余となっている。

(武部委員)

○ 学校の管理下には登下校の時間は入っているのか、また、入っている場合は給付についてどのような審議がなされるのか。

(中西課長)

○ 登下校の時間も入っている。給付の申請をする際に、どのような状況で怪我をしたのかといった経緯を学校から書いてもらっており、それも踏まえて審議している。

(徳成委員)

○ 以前は組体操の練習中や体育の授業中の怪我が多かったと思うが、令和元年度の実績ではどのような事故が一番多かったのか、傾向があればお示しいただきたい。

(中西課長)

○ 疾病の種類でいうと、令和元年度は打撲、挫傷、骨折、捻挫が多くなっており、体育の授業中が多いと思われる。

(西村委員)

- 部活動は対象となるのか。

(中西課長)

- 部活動も対象となる。

(西村委員)

- 外部に試合等が出た場合も対象となるのか、土日でも対象となるのか。

(中西課長)

- 同行した教員等がおり、確認ができる場合は対象となる。

▼付議案第9号 附属機関委員の人事について

[福岡市美術館協議会委員の委嘱]

金子課長より説明

《原案どおり可決》

7 閉会

教育長閉会を宣告 10時17分